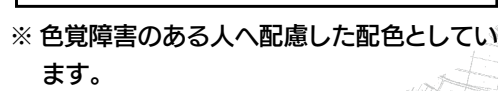


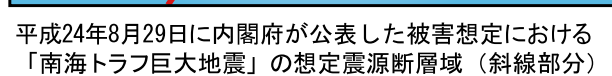
刈谷市地震 ハザードマップ

震度予測

震度予測は、50mメッシュごとに行って、震度別に色分けをして表示しています。



刈谷市地図情報システム「かりマップ」



「南海トラフ巨大地震」とは

土砂災害(急傾斜地の崩壊)

※資料提供：NPO 法人土砂災害防止広報センター

十砂災害警戒区域及び特別警戒区域

・土砂災害特別警戒区域

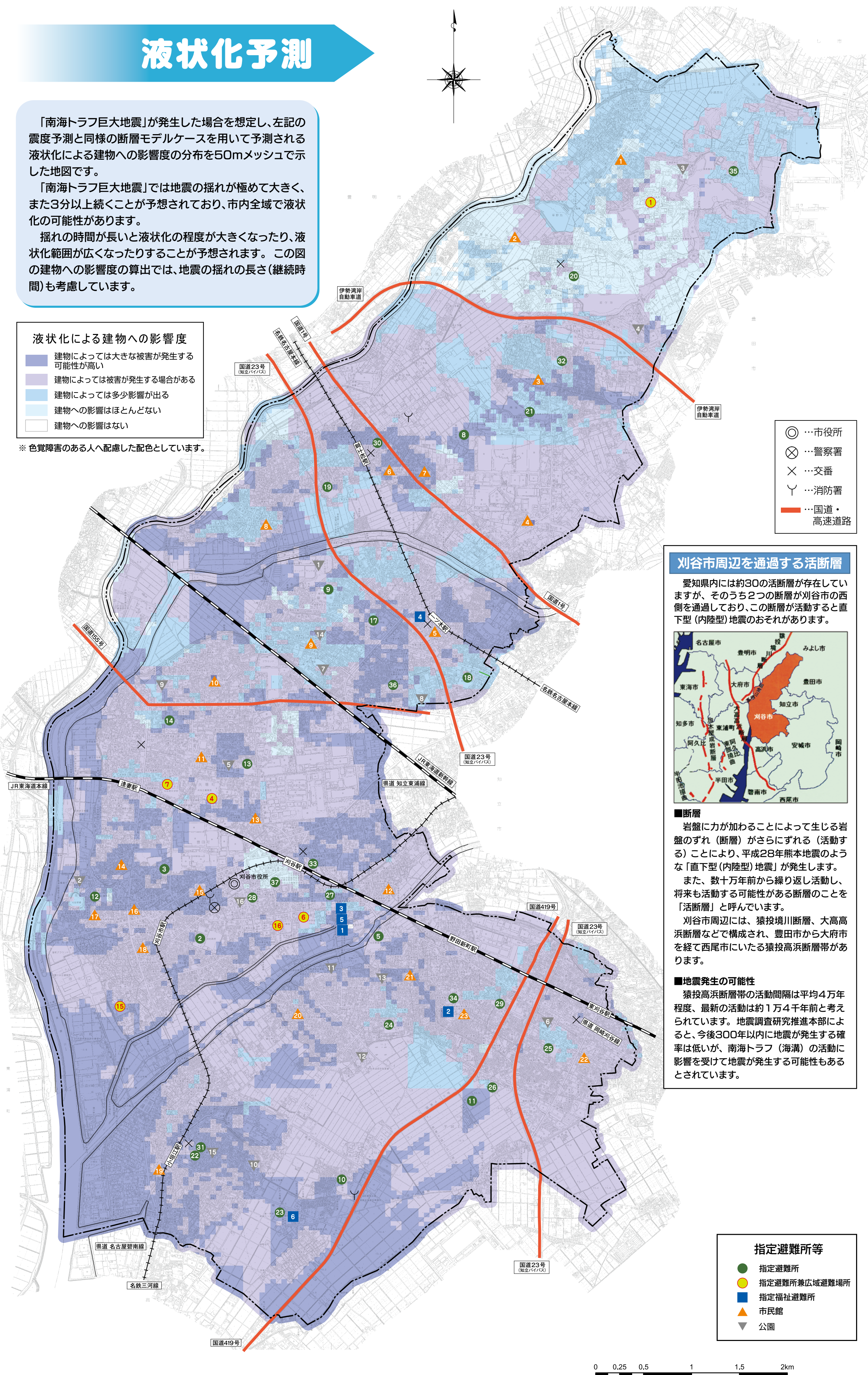
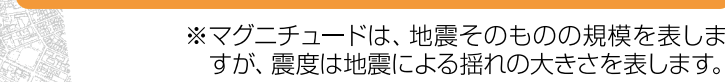
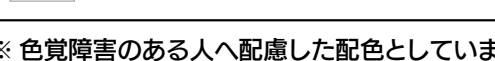
—— 特別警戒区域には、下記の項目が規制対象となります ——

■ 延米物の採算率の勘定

「南海トラフ巨大地震」に備えよう

液状化予測

揺れの時間が長いと液状化の程度が大きくなったり、液状化範囲が広がったりすることが予想されます。この図の建物への影響度の算出では、地震の揺れの長さ（継続時間）も考慮しています。



■斷層

■地震発生の可能性
猿投高沢断層帯の活動間隔は平均4万年程度、最新の活動は約1万4千年前と考えられています。地震調査研究推進本部によると、今後300年以内に地震が発生する確率は低いが、南海トラフ（海溝）の活動に影響を受けて地震が発生する可能性もあるとされています。

指定避難所等

- 指定避難所
- 指定避難所兼広域避難場所
- 指定福祉避難所

 市民館
 公園

A horizontal scale bar with a black background and white markings. The markings are labeled '1', '1.5', and '2km' from left to right.
